



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2020年5月21日

上場会社名 株式会社 リード  
 コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩崎 元治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 田口 英美

TEL 048-588-1121

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日

2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	6,444	10.3	124		147		112	12.1
2019年3月期	5,841	12.8	64		32		100	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	43.76		4.1	1.7	1.9
2019年3月期	39.02		3.5	0.4	1.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	8,838	2,741	31.0	1,065.62
2019年3月期	8,729	2,733	31.3	1,062.37

(参考) 自己資本 2020年3月期 2,741百万円 2019年3月期 2,733百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	786	114	475	1,487
2019年3月期	450	111	233	1,290

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期				5.00	5.00	12	12.8	0.4
2020年3月期				10.00	10.00	25	22.9	0.9
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定といたします。

### 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点では合理的に算定することが困難であることから、未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	2,632,960 株	2019年3月期	2,632,960 株
期末自己株式数	2020年3月期	60,305 株	2019年3月期	60,305 株
期中平均株式数	2020年3月期	2,572,655 株	2019年3月期	2,572,697 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(持分法損益等) .....	14
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響により生産・輸出に鈍りが見られたものの設備投資や個人消費が支えとなり緩やかな回復基調が続いておりましたが、第4四半期においては新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制され、景気の悪化が急速に進みました。

当社の売上高に大きな影響を与える(株)SUBARUの世界生産台数は前年度に比較し4.2%増加しました。また、国内販売台数は前年度に比較し7.2%減少したものの、輸出台数は前年度に比較して12.1%の増加となりました。

このような経済環境の中で当事業年度の売上高は6,444百万円(前期比10.3%増)、営業利益は124百万円(前期は営業損失64百万円)、営業外収益は受取配当金38百万円、受取賃貸料44百万円等により87百万円、営業外費用は支払利息52百万円、賃貸費用11百万円等により64百万円を計上し、経常利益は147百万円(前期は経常損失32百万円)となりました。また、特別損失として固定資産除却損6百万円、事業撤退損2百万円により9百万円を計上しました。その結果、当期純利益は112百万円(前期比12.1%増)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

#### ①自動車用部品

当セグメントの売上高は、量産部品・補修部品両面から受注が拡大し5,989百万円(前期比13.2%増)となりました。損益面につきましては、売上が増加したこと及び生産改善が進んだことに加え省人化の推進や予算管理の徹底により製造諸経費の大幅な削減が図られセグメント利益(経常利益)は117百万円(前期はセグメント損失(経常損失)49百万円)となりました。

#### ②自社製品

当セグメントの売上高は、397百万円(前期比16.8%減)となりました。そのうち電子機器製品は前期並みの282百万円、照明機器製品は2020年3月末の事業撤退の影響により前期比79百万円減少し114百万円となりました。一方損益面につきましては、価格改定効果及び人員削減に伴う固定費圧縮によりセグメント損失(経常損失)は0百万円(前期はセグメント損失(経常損失)18百万円)となりました。

#### ③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は30百万円(前期比0.5%増)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しております。

#### ④その他

駐輪設備の売上高は57百万円(前期比18.5%減)となりました。公共施設等大型案件の受注減が主な要因です。セグメント利益(経常利益)は0百万円(前期はセグメント利益(経常利益)5百万円)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ①資産・負債及び純資産の状況

##### (イ)資産

当事業年度末における総資産は、前期末比108百万円増加し8,838百万円となりました。

流動資産は現金及び預金が210百万円、電子記録債権が404百万円、売掛金が46百万円、その他のうち立替金が51百万円増加し、受取手形が410百万円、棚卸資産が20百万円、その他のうち未収入金が23百万円減少したこと等により263百万円増加し3,385百万円となりました。

固定資産は建設仮勘定が190百万円増加し、建物が85百万円、機械及び装置が60百万円、リース資産が122百万円減少したこと等により有形固定資産が75百万円減少し4,710百万円となり、また、長期前払費用が27百万円増加し、投資有価証券が102百万円減少したこと等から投資その他の資産は76百万円減少し735百万円となりました。その結果、固定資産全体では154百万円減少し5,452百万円となりました。

##### (ロ)負債

流動負債は買掛金が54百万円、未払金が263百万円、未払消費税等が81百万円、預り金が63百万円、賞与引当金が40百万円、設備関係支払手形が58百万円増加し、短期借入金が90百万円、1年内返済予定の長期借入金が55百万円減少したこと等から450百万円増加し3,329百万円となりました。

固定負債は長期借入金が169百万円、リース債務が125百万円、繰延税金負債が40百万円減少したこと等から349百万円減少し2,767百万円となりました。

## (ハ)純資産

純資産は利益剰余金が99百万円増加し、その他有価証券評価差額金が91百万円減少したことから8百万円増加し、2,741百万円となりました。これにより自己資本比率は31.0%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比べ196百万円増加し、1,487百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (イ)営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は、786百万円(前事業年度は450百万円)となりました。収入の主な内訳としては、税引前当期純利益が138百万円、減価償却費が399百万円、賞与引当金の増加額が40百万円、仕入債務の増加額が83百万円、未払消費税等の増加額が81百万円、支出の主な内訳としては、売上債権の増加額が37百万円です。

## (ロ)投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は114百万円(前事業年度は111百万円)となりました。収入の主な内訳としては、貸付金の回収による収入が7百万円であり、支出の主な内訳としては、投資有価証券取得に29百万円、生産設備他の有形固定資産取得に74百万円であります。

## (ハ)財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は475百万円(前事業年度は233百万円)であります。借入による収入が751百万円に対し、短期借入金の返済90百万円、長期借入金の返済977百万円、リース債務の返済146百万円が主な支出です。

なお、当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率	33.8	35.6	32.5	31.3	31.0
時価ベースの自己資本比率	17.2	20.2	14.6	11.4	8.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	8.3	7.0	23.7	9.4	4.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ	7.5	8.9	3.0	7.6	14.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

## (4) 今後の見通し

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、4月9日より自動車用部品部門において量産操業が停止し、5月11日より再開しましたが、当面は生産量を調整した操業となる見込みです。このように当社を取り巻く事業環境は先行き不透明な状況が続くと見込まれ、現時点では合理的な業績予想を算定することが困難であることから、未定とさせていただきます。今後、合理的な算定が可能になった時点で2021年3月期の業績予想及び配当予想について速やかに開示いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は日本国内に限定されており、海外での事業活動ならびに財務活動が無く、また非連結のため子会社も有していないことから、会計基準につきましては日本基準を適用しておりますが、今後の国内他社のIFRSの適用動向等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,290,986	1,501,258
受取手形	633,844	223,484
電子記録債権	270,846	674,924
売掛金	544,157	591,090
製品	93,867	91,747
仕掛品	34,859	33,255
原材料及び貯蔵品	206,557	189,492
前払費用	8,123	14,849
未収還付法人税等	346	—
その他	40,048	66,355
貸倒引当金	△1,170	△620
流動資産合計	3,122,467	3,385,839
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,671,951	1,586,620
構築物(純額)	65,815	57,603
機械及び装置(純額)	499,588	439,504
車両運搬具(純額)	10,178	6,883
工具、器具及び備品(純額)	111,828	124,621
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産(純額)	761,465	638,784
建設仮勘定	7,700	198,590
有形固定資産合計	4,786,397	4,710,479
無形固定資産		
ソフトウェア	2,059	1,194
リース資産	7,080	5,640
無形固定資産合計	9,139	6,834
投資その他の資産		
投資有価証券	756,420	654,131
出資金	10,520	10,530
従業員に対する長期貸付金	7,375	6,435
長期前払費用	1,875	28,967
破産更生債権等	7,569	4,034
投資不動産	1,310	1,310
その他	34,423	34,132
貸倒引当金	△7,560	△4,030
投資その他の資産合計	811,935	735,510
固定資産合計	5,607,473	5,452,825
資産合計	8,729,941	8,838,664

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	35,868	41,823
買掛金	258,829	312,841
短期借入金	780,000	690,000
1年内返済予定の長期借入金	892,530	836,641
リース債務	144,247	142,069
未払金	638,595	901,831
未払費用	—	10,259
未払法人税等	12,351	28,401
未払消費税等	12,441	94,060
預り金	12,824	76,765
役員及び従業員に対する短期債務	64,857	69,814
賞与引当金	25,000	65,000
設備関係支払手形	1,548	59,807
流動負債合計	2,879,095	3,329,317
固定負債		
長期借入金	1,779,928	1,610,221
リース債務	617,894	492,084
繰延税金負債	131,980	91,880
再評価に係る繰延税金負債	427,256	427,256
長期前受金	17,048	14,613
退職給付引当金	80,110	76,656
資産除去債務	50,524	50,573
その他	13,000	4,600
固定負債合計	3,117,743	2,767,885
負債合計	5,996,838	6,097,203
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金		
資本準備金	211,245	211,245
資本剰余金合計	211,245	211,245
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	621,238	720,951
利益剰余金合計	621,238	720,951
自己株式	△31,722	△31,722
株主資本合計	1,459,001	1,558,713
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	300,517	209,163
土地再評価差額金	973,583	973,583
評価・換算差額等合計	1,274,101	1,182,746
純資産合計	2,733,102	2,741,460
負債純資産合計	8,729,941	8,838,664

## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	5,841,874	6,444,800
売上原価		
製品期首たな卸高	111,405	93,867
当期製品製造原価	5,357,665	5,751,130
合計	5,469,071	5,844,997
他勘定振替高	8,477	0
製品期末たな卸高	93,867	91,747
売上原価合計	5,366,726	5,753,249
売上総利益	475,148	691,551
販売費及び一般管理費		
販売費	322,104	334,953
一般管理費	217,901	232,270
販売費及び一般管理費合計	540,006	567,223
営業利益又は営業損失(△)	△64,858	124,327
営業外収益		
受取利息	336	255
受取配当金	55,884	38,462
受取賃貸料	44,258	44,091
助成金収入	1,122	1,365
その他	5,806	3,563
営業外収益合計	107,406	87,738
営業外費用		
支払利息	59,417	52,729
賃貸費用	11,557	11,625
その他	4,156	592
営業外費用合計	75,131	64,947
経常利益又は経常損失(△)	△32,583	147,118
特別利益		
固定資産売却益	9	16
投資有価証券売却益	225,702	—
特別利益合計	225,711	16
特別損失		
固定資産除却損	11,337	6,502
事業撤退損	69,819	2,611
特別損失合計	81,156	9,114
税引前当期純利益	111,971	138,021
法人税、住民税及び事業税	11,590	25,454
法人税等調整額	0	△9
法人税等合計	11,590	25,445
当期純利益	100,380	112,576

## 製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費		2,941,622	54.9	3,215,584	55.9
II 労務費		714,221	13.3	866,154	15.1
III 経費		1,711,280	31.9	1,672,945	29.1
(この内外注加工費)		(425,308)	(7.9)	(427,789)	(7.4)
(この内減価償却費)		(410,203)	(7.7)	(390,312)	(6.8)
IV 作業屑等雑収入控除		7,503	0.1	5,041	0.1
V 外注工場仕損弁償金取立高		18	0.0	13	0.0
当期製造費用		5,359,603	100.0	5,749,629	100.0
仕掛品期首棚卸高		33,277		34,859	
合計		5,392,880		5,784,488	
仕掛品期末棚卸高		34,859		33,255	
他勘定振替高		354		102	
当期製品製造原価		5,357,665		5,751,130	

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	658,240	211,245	211,245	520,857	520,857
当期変動額					
当期純利益				100,380	100,380
自己株式の取得					
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	100,380	100,380
当期末残高	658,240	211,245	211,245	621,238	621,238

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△31,665	1,358,677	711,701	973,583	1,685,285	3,043,963
当期変動額						
当期純利益		100,380				100,380
自己株式の取得	△57	△57				△57
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△411,184	—	△411,184	△411,184
当期変動額合計	△57	100,323	△411,184	—	△411,184	△310,860
当期末残高	△31,722	1,459,001	300,517	973,583	1,274,101	2,733,102

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	658,240	211,245	211,245	621,238	621,238
当期変動額					
剰余金の配当				△12,863	△12,863
当期純利益				112,576	112,576
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	—	99,712	99,712
当期末残高	658,240	211,245	211,245	720,951	720,951

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△31,722	1,459,001	300,517	973,583	1,274,101	2,733,102
当期変動額						
剰余金の配当		△12,863				△12,863
当期純利益		112,576				112,576
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△91,354	—	△91,354	△91,354
当期変動額合計	—	99,712	△91,354	—	△91,354	8,358
当期末残高	△31,722	1,558,713	209,163	973,583	1,182,746	2,741,460

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	111,971	138,021
減価償却費	423,933	399,675
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,390	△4,080
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	871	△3,453
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,000	40,000
受取利息及び受取配当金	△56,220	△38,717
支払利息	59,417	52,729
助成金収入	△1,122	△1,365
投資有価証券売却損益 (△は益)	△225,702	-
有形固定資産除売却損益 (△は益)	11,328	6,485
売上債権の増減額 (△は増加)	13,567	△37,514
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,558	18,196
仕入債務の増減額 (△は減少)	△82,681	83,862
事業撤退損	69,819	2,611
未収消費税等の増減額 (△は増加)	36,462	-
未払消費税等の増減額 (△は減少)	12,441	81,619
長期未払金の増減額 (△は減少)	△3,500	△3,000
預り保証金の増減額 (△は減少)	-	△5,400
その他	43,546	75,281
小計	428,082	804,951
利息及び配当金の受取額	56,222	38,717
利息の支払額	△58,499	△54,810
助成金の受取額	1,122	1,365
法人税等の支払額	△265	△3,944
法人税等の還付額	23,356	346
営業活動によるキャッシュ・フロー	450,019	786,626
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,000	△6,000
投資有価証券の取得による支出	△27,902	△29,156
投資有価証券の売却による収入	321,385	-
有形固定資産の取得による支出	△406,451	△74,441
有形固定資産の売却による収入	9	50
無形固定資産の取得による支出	△1,180	-
資産除去債務の履行による支出	-	△57
貸付けによる支出	△5,050	△5,078
貸付金の回収による収入	13,354	7,467
保険積立金の積立による支出	-	△7,190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△111,834	△114,405
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△470,000	△90,000
長期借入れによる収入	1,231,976	751,747
長期借入金の返済による支出	△861,382	△977,344
リース債務の返済による支出	△133,956	△146,798
自己株式の取得による支出	△57	-
配当金の支払額	△398	△13,052
財務活動によるキャッシュ・フロー	△233,818	△475,448

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	104,366	196,772
現金及び現金同等物の期首残高	1,186,619	1,290,986
現金及び現金同等物の期末残高	1,290,986	1,487,758

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取り扱う製品による事業部門として、自動車用部品を受注している「自動車用部品」、自社ブランドを主とした電子機器、照明機器製品を販売している「自社製品」の2部門と、収益に重要な影響を与える「賃貸不動産」を加えた3部門を報告セグメントとしております。

「自動車用部品」は主に、バンパー、スポイラー等の外装部品、ハンドブレーキレバーシステムの製造販売をしております。「自社製品」は主に、情報通信機ラック、汎用電子機器ケース、シャーシ、ソーラー照明灯、LED照明灯の製造販売をしております。「賃貸不動産」は、店舗等を賃貸してしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	財務諸表 計上額
	自動車用 部品	自社製品	賃貸不動産	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	5,293,069	477,821	—	5,770,890	70,983	5,841,874	—	5,841,874
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	5,293,069	477,821	—	5,770,890	70,983	5,841,874	—	5,841,874
セグメント利益又は 損失(△)	△49,984	△18,892	30,344	△38,531	5,948	△32,583	—	△32,583
セグメント資産	6,331,976	304,708	504,366	7,141,051	43,475	7,184,527	1,545,413	8,729,941
その他の項目								
減価償却費	412,328	5,880	5,424	423,633	300	423,933	—	423,933
受取利息	304	27	—	331	4	336	—	336
支払利息	53,220	3,659	1,976	58,856	561	59,417	—	59,417
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	525,085	630	—	525,715	—	525,715	1,288	527,003

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計は、損益計算書の経常損失と一致しております。

2. セグメント利益又は損失(△)には、適当な配賦基準によって各報告セグメントに配賦された全社費用を含んでおります。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐輪事業を含んでおります。

4. 調整額の内容は、各報告セグメントに属さない全社管理の資産であり、現金及び預金、建物の一部、投資有価証券等であります。

当事業年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	財務諸表 計上額
	自動車用 部品	自社製品	賃貸不動産	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	5,989,497	397,480	—	6,386,978	57,822	6,444,800	—	6,444,800
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	5,989,497	397,480	—	6,386,978	57,822	6,444,800	—	6,444,800
セグメント利益又は 損失(△)	117,314	△943	30,505	146,877	241	147,118	—	147,118
セグメント資産	6,294,584	284,333	499,698	7,078,615	39,662	7,118,277	1,720,386	8,838,664
その他の項目								
減価償却費	391,782	2,344	5,360	399,487	187	399,675	—	399,675
受取利息	236	15	—	252	2	255	—	255
支払利息	48,154	2,428	1,747	52,330	398	52,729	—	52,729
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	324,776	—	—	324,776	—	324,776	773	325,549

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計は、損益計算書の経常利益と一致しております。

2. セグメント利益又は損失(△)には、適当な配賦基準によって各報告セグメントに配賦された全社費用を含んでおります。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐輪事業を含んでおります。

4. 調整額の内容は、各報告セグメントに属さない全社管理の資産であり、現金及び預金、建物の一部、投資有価証券等であります。

## 【関連情報】

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社SUBARU	2,987,367	自動車用部品
株式会社千代田製作所	939,009	自動車用部品

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社SUBARU	3,201,309	自動車用部品
株式会社千代田製作所	1,097,419	自動車用部品
河西工業株式会社	714,801	自動車用部品

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	自動車用部品	自社製品	賃貸不動産	計			
減損損失	—	634	—	634	—	—	634

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,062円37銭	1,065円62銭
1株当たり当期純利益	39円02銭	43円76銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益(千円)	100,380	112,576
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	100,380	112,576
普通株式の期中平均株式数(株)	2,572,697	2,572,655

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,733,102	2,741,460
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,733,102	2,741,460
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,572,655	2,572,655

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。